

厚生部会・サロンの全体まとめ

会議日	ページ	サロンのご意見のうち、計画上の対応を求めるもの	計画上の対応	担当課
11月17日	42	「親子ひろば事業」について：野外で実施することの重要性を認識してほしい。	【成果指標】1段目： 「親子ひろば事業等の充実」の「対応」欄に、野外遊びの重要性について追記する。 「親子ひろば事業について、野外での実施は重要であり、親子ひろば事業全体としてより効果の上がる事業とするため、拠点施設の設置及び児童館における親子のわ事業の再構築を行い、親子ひろば事業全体の拡充・レベルアップを図る」という趣旨に記載内容を変更する。 ★乳幼児野外事業の事業数拡大は、この5年間では、財政的に難しい。	子育て支援課
11月17日	43	児童館「親子の『わ』事業」について：継続の必要性について検討すべき。	【成果指標】1段目： 「親子ひろば事業等の充実」の「対応」欄に、野外遊びの重要性について追記する。 「親子ひろば事業について、野外での実施は重要であり、親子ひろば事業全体としてより効果の上がる事業とするため、拠点施設の設置及び児童館における親子のわ事業の再構築を行い、親子ひろば事業全体の拡充・レベルアップを図る」という趣旨に記載内容を変更する。 ★乳幼児野外事業の事業数拡大は、この5年間では、財政的に難しい。	子育て支援課
11月17日	45	学童保育所「指定管理者制度への移行」について：質の確保について、良く研究してほしい。もしもの場合、公が責任を持って実施することを保障してほしい。	【成果指標】6段目： 「市直営施設～移行する。移行後も市のガイドラインに沿った運営を確実に実施するため、モニタリング等を通じた評価を実施し、必要に応じて改善を行う。指定管理者が運営困難になるような場合は、市が責任を持った対応を行う。」という趣旨の記載とする。	子育て支援課
11月17日	45	「保育サービスの整備・運営及び提供体制に関する全体計画」や、児童館・学童保育所のアウトソーシングに対し、ご質問やご意見をいただいた。特に保育の全体計画のご質問については、今後まとめてQA集のようなものを作成し、保護者のみなさんにお知らせできるような方策を検討していきたいと考えている。今回、ご発言の趣旨から、民営化についての保護者の方の不安解消や、今後への行政として実施していくことの担保というような趣旨で、右欄のような記述を追加する。	【施策の方向】2段目に以下のような内容を追記 保育園や児童館・学童保育所の民営化にあたっては、 ・保育園については、1年間の保育の引継ぎ期間を含めた3年程度の民営化準備期間を設ける。また、説明会の実施や民営化ガイドラインの策定などを保護者参加により行う。 ・学童保育所については、保護者からの要望を受けた仕様書を策定し、事業者選定についても、市の方針に基づき、できるだけ透明性の確保された事業者選定を行う。	保育課 子育て支援課
11月17日	45		【成果指標】「(新)民営化の推進」の「対応」欄に以下の内容を追記 上記の内容と同様、民営化にあたっては、十分な準備期間を確保し、該当園の保護者に対する説明会の実施、民営化ガイドラインの策定等必要な対応を行う。	保育課 子育て支援課
11月17日	45		【施策の方向】4段目に以下のような内容を追記 保育所及び児童館・学童保育所の基幹施設については、設置後その取り組みについて、今後市長の附属機関として設置を予定している(仮)子育て・子育て推進協議会に定期的に報告を行う。	保育課 子育て支援課
11月17日	45		【成果指標】 「(新)(仮)子育て・子育て推進協議会」を設置し、各年度の「開催回数」を指標化する。	保育課 子育て支援課
11月17日	46	個別目標が達成された状態の記述のうち、「企業は～用意している」、現在の経済状態から困難な部分もあることから、文面から削除すべき。	【達成された状態】3段目： 当初の設定であり、現在の段階で変更する箇所ではないため、現状とする。後期計画でこの内容の記述が残るかどうかにについては、今後確認し、検討したい。	子育て支援課
11月17日	47	「プレイステーション事業」について：市北部地域への増設をすべき。教育委員会との連携をしてほしい。居心地の良い居場所の不足を認識するべきである。	プレイステーション事業については、子どもの居場所として大切な施設であると認識している。記載場所と、内容については、教育委員会と協議し、検討していく。	(推進本部)

11月17日	47	「放課後プラン事業」について：障害児の受け入れをしてほしい。	上記と同様、教育委員会・長期総合計画推進本部で協議する。	(推進本部)
11月17日	48	「乳幼児ふれあい事業」について：プレイステーションでは既実施。記載してほしい。	【施策の方向】2段目： 「どこまで実施できているか」の欄「乳幼児とのふれあい」は、児童館の夏休み～の記述のあとに、教育部所管のプレイステーション事業での体験や」とすでに実施している事業として追記する。	子育て支援課
11月17日	50	情報の提供について：児童館等のイベント等の実施についての携帯電話からアクセスできるようにしてほしい。子ども向けホームページは、セキュリティの確保をすべき。	【達成状態】3段目 「今後どうするか」の対応欄に、子ども自身によるホームページについては、セキュリティに配慮するという内容の記述を追加する。	子育て支援課
11月29日	51	虐待防止について：親子ひろば・プレイステーション・自主保育など防止に貢献している。	現状と課題の現状の記述 現在、虐待の予防については、子ども家庭支援センターを中心とする取組とともに、親子ひろばやプレイステーションなどの相談や交流の中で実施されている、という内容を追記する。	子育て支援課
11月29日	51	・虐待通報のときに、民生・児童委員との連携件数が少ない。地域に根ざしている方々だと思うので、連携の強化に努めて欲しい。 ・民生・児童委員が重要な立場になる。民生・児童委員には家庭の様子などを遠めに見守る役割をお願いしている。 ・虐待の疑いがある家庭の通報について、近隣住民では通報を躊躇することがある。民生・児童委員への相談を勧めたが、民生委員の数が不足しており、増員して地域力を高めるべき。 ・民生委員が児童虐待事例の相談に対応する認識が少ない。気軽に相談できることを想起させるような文言表記をお願いする。 ・広い地域に民生委員が一人しかいない所もある。色々な業務を行っているので、業務量に見合った人数の配置が必要だと思う。 ・民生委員の業務は市民と行政のパイプ役である。名簿も市報に掲載している。東西に主任児童委員もいる。是非、相談して欲しいし、相談したい人に紹介して欲しい。人数増の意見もあったが、必要性を感じている。	67ページの5-5②の【成果指標】 「民生委員数」を指標化し、増員を図る。 (現行では、民生・児童委員の定数が73人、2人欠員で71人、主任児童委員の定数が4人)	生活福祉課
11月29日	52	つくしんぼの通園以外の事業の充実を	個別目標が達成された状態 今後どうするか の欄に追記 現在、障害児への国の制度改正が予定されており、その検討とともに、「つくしんぼの通園事業やその他の事業について必要な施策が実現できるような方策を検討していく」という内容を追記する。	子育て相談室
11月29日	52	つくしんぼに関する成果指標が、現在の計画では、現状値・目標値が矢印になっており理解が難しい。通園教室の定員が充足していない実態を数値で示してほしい	【成果指標】今後の指標欄 上記に記載したとおり、現在制度改正が予定されており、今後の方向性について検討をしている段階のため、どのような記載ができるのか、検討していく。	子育て相談室
11月29日	52	つくしんぼの保育所支援について、市内の保育園全体を支援するという表記にして欲しい。	【成果指標】今後の指標欄 つくしんぼの保育施設への訪問支援については、全施設を対象とすることを表記しています。そのことが明確にわかるような表記とするよう検討する。	子育て相談室
11月29日	52	「親子ひろば事業」について：障害児対象の親子ひろば事業を開始している。今後の取り組みに、明記できるのではないかな。	【施策の方向性】に追記： 親子ひろば事業での障害児の受け入れについて記述を追加する。 親子ひろば事業での障害児の受け入れについては、各施設で、健常児とともに実施してきた。今後も民間事業者とともに、障害児の受け入れについて、拡充できるように、十分に検討をする。	子育て支援課
11月29日	54	「地域ケア会議」について：子どもに関する施策を入れてほしい。	制度との整合性について確認し、市としての取り組みの可能性、今期計画の反映の可能性について検討する。	福祉2部

12月18日	71	施設の方向、当初設定の「心のゆとりのある人」の表現を工夫してい欲しい	「精神的ストレスをため込まない」など、表現を検討したい。	健康推進課
12月18日	72	感染症は海外から持ち込まれるなど、一自治体レベルで対応できる問題ではない。目標値0は如何なものか。	「今後どうするのか」の指標を「感染症発生件数」、目標値を「0」、対応を「感染症発生を未然防止、拡大防止」に改める。	健康推進課
12月18日	72	感染症のことは（内容）を解りやすくする工夫をしたほうがいい。	感染症の中から市が直接関わる例として「新型インフルエンザ、麻しん風しんなど」として例示する。	健康推進課
12月18日	73	成人健康教室の今後の対応について「中止」としてしまふのはどうか。「中止」を削除し参加者を増やす努力をして欲しい。	成人健康教室は、他の事業と統合し継続しており、「中止」の表現を改める。	健康推進課
12月18日	45	民営化についての個別の説明会について、「保護者の納得が得られる説明会の実施」というような表現にしてほしい。	保護者のみなさんにはできるだけご納得いただきたいと考えている。対象園へ個別の説明会についてはよりていねいに実施する旨の文言を追記する。	保育課
12月18日	45	保育所の民営化に際して、1年間の引き継ぎ期間を含めて3年程度の準備期間を設けるとあるが、保護者からは、引き継ぎ後の混乱について懸念があるので、現時点で具体的な数値を示すことは馴染まない。	期間の設定についてはすでに民営化を実施した恋ヶ窪保育園の手続きを基本としている。三年程度と表記しているが、具体的な期間の設定については、各保育園の民営化の際に策定する民営化ガイドラインで決定することとする。	保育課
12月18日	45	保育所の民営化に際して、保護者の同意を得て引き継ぎを終了することを明記してほしい。	恋ヶ窪保育園の民営化ガイドライン及びひかり保育園の民営化ガイドラインでは、民営化後も公立保育園の保育士の派遣をすることとしているが、この派遣の終了については保護者との十分な協議をすることとしている。期間の設定と同様に、具体的には民営化ガイドラインで決定することとする。	保育課